

大淀中学校の道

○ 校長室だより ○

発行 平成26年1月20日
校長 勝田昭三

昨年末にご協力いただきました、学校評価に関する「保護者アンケート」「生徒アンケート」の集計結果を校長室だよりで、今回と次回の2回に分けてお知らせいたします。

保護者アンケート集計結果

下記のアンケート集計結果では、ご回答いただきました「よく」「やや」を加えた数値を「プラス傾向」として表記しています。

□ プラス傾向の数値が高いアンケート項目

目（上位から）

- 17 学校は、子どもの様子がわかりやすいように行事や学習参観等の機会を設けている。
- 25 学校は、施設・設備を整備し、学習に適した環境になるよう清掃や整理・整頓に努めている。
- 18 学校では、子どもや家庭の個人情報が守られている。
- 21 子どもは、体育大会、文化祭、泊行事など、学校行事を楽しみにし、積極的に参加している。
- 10 学校では、生徒会活動など生徒の自主的な活動が活発に行われている。
- 16 学校は、学習内容や行事について、たよりや懇談会、説明会などをとおして保護者にわかりやすく伝えている。
- 23 学校は、緊急を要する対応や連絡事項について、子どもや保護者にわかりやすく適切に知らせている。

においては、9割を超える高い評価を得ている。特に、17「・・・行事や学習参観等の機会を設けている」については、「よく」の回答が5割を超えてい

□ プラス傾向の数値が低いアンケート項目

目（下位から）

- 20 子どもは、授業がわかりやすいと言っている。

- 6 学校は、学習の仕方を工夫したり、わかりやすい学習指導に取り組むなど、授業を改善する工夫を行っている。
- 5 学校は、基礎・基本の学力の定着を図るなど、学力向上に取り組んでいる。
- 4 学校は、生徒一人ひとりのよさを生かす教育活動に取り組んでいる。

では、プラス傾向の回答が6割未満で、「よく」との回答が1割に満たない。

□ 昨年度アンケート結果との比較

順位を上げた項目

- 10 学校では、生徒会活動など生徒の自主的な活動が活発に行われている。
- 23 学校は、緊急を要する対応や連絡事項について、子どもや保護者にわかりやすく適切に知らせている。
- 14 学校は生徒の健康管理に適切に取り組んでいる。
- 26 学校は、自らの評価活動を公表し、学校教育全般の改善に努めている。
- 7 学校は地域の方やボランティアを活用するなど、外部の人材を活用している。

順位を下げた項目

- 12 学校は、学校の決まりを守るなど、社会生活のルールを守る態度を育てようと努めている。
- 22 生徒は、中学生らしいあいさつ・言葉づかいができる。
- 8 学校は、自分の大切さとともに、他人の大切さを認めることができる態度の育成に取り組んでいる。

文章によるご回答をいただき、お話をさせていただきました必要がありました内容につきましては、2学期末懇談会等で対応させていただきました。

今後、学校ではこの集計結果の分析を進め、学校評価の参考資料として活用し、次年度からの教育活動にいかしてまいりますので、ご理解、ご協力のほどよろしくお願ひいたします。ありがとうございました。